

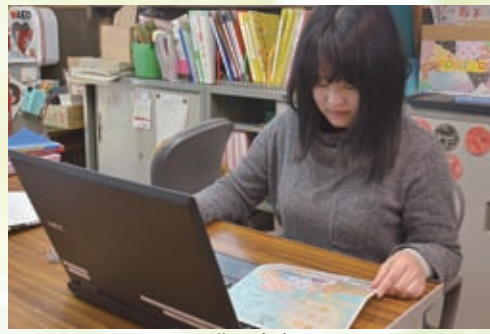


移住者と地域をつなげたい

加佐地域の農村を活性化 地域おこし協力隊

地域おこし協力隊は都市から過疎地域などに移住し、地方自治体が非常勤職員などに任命して一定期間居住、地域おこしの支援などを行う人のことです。本市では山本未佳さんが平成27年8月17日から加佐地域で活動をし、今年で3年になり地域に溶け込んでいます。

主な活動内容は加佐地域の情報発信や月に1回開催される大庄屋上野家のイベント企画・運営、移住希望者へ加佐地域や空き家の案内、加佐に来て、後からこんなはずではなかった、と後



▲イベントのチラシを作る山本さん



▲地元の人と井戸端会議

悔されないように地域のいいところだけでなく、不便なところや身近な生活のことなど、外から来たからこそ分かる情報をありのまま伝えていきます。「観光や体験、イベントなど何かをきっかけに加佐を知ってもらい、いいところをPRしていきたいです。加佐地域の人たちはとても親切で、外から来た人に対しても柔軟に対応してくれるので移住者も多いです」と人との関わりを大切に活動に励んでいます。

舞鶴のまちなかを体験 お試し住宅

移住者を迎える取り組みはまちなかでも進んでいます。市では現在、まちなかの魅力をしっかりと伝え、体験してもらうことで、移住先に選んでもらえるよう空き家を活用した短期間の居住が可能な「お試し住宅」の整備を進めています。移住促進に賛同してもらえる所有者からの空き家の提供、舞鶴高専の学生たちによる改修計画の作成、そして市内の民間事業者の手でリフォーム。これまで活用できなかった空き家が生まれ変わろうとしています。市と市民の皆さんが一体となった、移住者を迎えるための取り組みです。



▲12月14日開催された高専生によるお試し住宅ワークショップ

空き家の活用を官民でサポート 移住定住促進会議

昨年10月に、市と公益社団法人京都府宅地建物取引業協会、公益社団法人全日本不動産協会京都府本部は、本市への移住者が増加しているチャンスを生かすため、移住定住の情報を共有し、連携して施策に取り組み協定を締結しました。さらに両協会に加え、リフォーム業者や金融機関（京都銀行、京都北都信用金庫、JA京都にのくに）も参画し、「舞鶴市移住定住促進協議会」を立ち上げました。官民が移住定住のニーズ把握や情報を幅広い視点をもって連携・共有し、空き家活用の希望にも相談からリフォームまで一貫して対応できるようにします。



▲移住定住施策に関する連携協定

暮らしに便利な「まちなか」居住と豊かな自然環境での「農山漁村部」居住との両方で、さらに移住・定住を推進します。



▲京都府宅地建物取引業協会の今安博和さん

京都府宅地建物取引業協会では市と協定を結び、舞鶴市移住定住促進協議会を立ち上げました。これは営利を目的とせず、皆さんの近くに眠っている空き家を発掘して、移住希望者の選択肢を増やすことで移住の促進につなげようというものです。移住者の増加によって舞鶴の不動産業界全体の機運上昇に発展すればと考えています。

先日開催された無料の空き家相談会では、どこに相談すればいいのか分からず、悩みながら空き家を所有している人が来られました。同協会でも地域に貢献し、市民の皆さんの力になれるよう努力していきたいと考えています。

移住までの流れ

移住希望者は、都市部で実現できない暮らしや能力を発揮できる場所を求めて、インターネットや移住フェアなどで移住先を探し始めます。

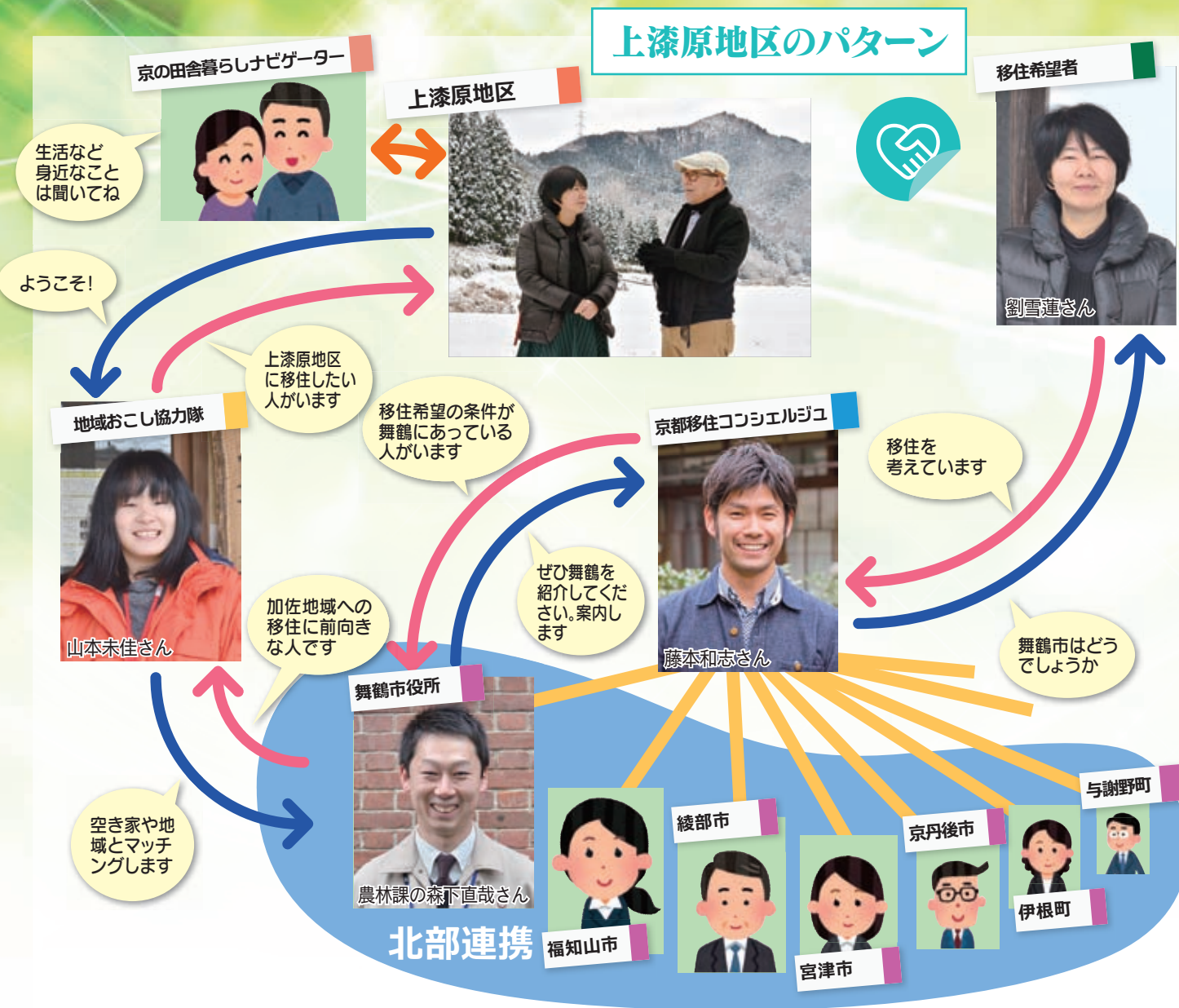
「関西→京都府→府北部→舞鶴市→地域」へと絞り込んでいく過程には、京都移住コンシェルジュの相談窓口やセミナー、中丹広域振興局や京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会によるPRや体験ツアー、舞鶴市役所と地域おこし協力隊による空き家や地域の案内、京の田舎暮らしナビゲーターによる暮らしのアドバイスなど、それぞれの機関が連携して地域へつないでいきます。そして最後に自治会役員などによる面談を経て移住し、夢いっしょの舞鶴暮らしが始まります。志を持って来た移住者が活気を持って暮らし姿は、地域に新しい風を吹かせてくれるでしょう。

以前は大阪の総合病院の看護師でしたが、都会は生活費が高いため忙しく働くしかなく、生活や仕事のゆとりがなかったので、3年前から移住を考え、昨年舞鶴へ引っ越ししてきました。移住の決め手になったのは地域の雰囲気や先輩移住者の存在、そして移住に至るまでのサポートでした。事前に生活情報などを細かく聞いたので、イメージしていた暮らしとのギャップはありませんでした。仕事も訪問看護に携わり、患者さん一人ひとりと向き合えるようになり、家族との時間も増えました。前からチャレンジしたかった農業も少しずつでき、ジャガイモをインシシに食べられたりもしますが、四季を感じられる食べ物や自然に囲まれて楽しく過ごしています。雪もとてもきれいです。でもこんなに春が待ち遠しいのは初めてです(笑)。



▲上漆原地区に移住した劉雪蓮(りゅうせつれん)さん

上漆原地区のパターン



劉雪蓮さん

上漆原地区

京の田舎暮らしナビゲーター

生活など身近なことは聞いてね

ようこそ!

地域おこし協力隊

山本未佳さん

上漆原地区に移住したい人がいます

移住希望の条件が舞鶴にあっている人がいます

加佐地域への移住に前向きな人です

舞鶴市役所

農林課の森下直哉さん

北部連携

京都移住コンシェルジュ

藤本和志さん

移住を考えています

ぜひ舞鶴を紹介してください。案内します

舞鶴市はどうでしょうか

与謝野町

伊根町

京丹後市

宮津市

綾部市

福知山市

空き家や地域とマッチングします